

10	生活文化局	共助社会づくりの中核を担う町会・自治会の支援
事業概要	<p>○事業目的 共助社会づくりの中核を担う町会・自治会を支援し、地域活動の活性化を図る。</p> <p>○事業概要 地域活動の担い手である町会・自治会が行う、地域の課題を解決するための取組を推進し、地域力の向上を図る事業に対して、助成を行う。 また、企業の業務の中で培った経験・スキルを持つボランティアによる活動を通じて、課題解決につながる取組を支援する。 更に、課題解決への意欲がある町会・自治会に対し、専門家をアドバイザーとして派遣し、地域活動の担い手の育成等を行う。</p>	
これまでの経過	<p>町会・自治会等が地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して助成する「地域の底力再生事業助成」を平成19年度から実施しており、制度開始以来、平成30年度までに延べ4,143団体に助成している。</p> <p>平成28年度より、オリンピック・パラリンピックに関する助成率の特例を設定し、気運醸成を促している。また、平成29年度より、名称を「地域の底力発展事業助成」に改称した。</p> <p>更に、担い手育成等のため、専門家を派遣する「地域活動支援アドバイザー派遣事業」を平成27年度より、企業での経験やノウハウを活かしたボランティアが課題解決に向けた支援を行う「地域の課題解決プロボノプロジェクト」を平成29年度より実施している。</p>	
現在の進行状況	<p>○地域の底力発展事業助成について 町会・自治会等の地域課題解決の事業活動に対する助成金「地域の底力発展事業助成」について、令和元年度第3回の募集を終了した。助成事業は、年4回募集している。 第1回募集 平成31年3月1日から平成31年3月14日まで 申請件数 64件 第2回募集 平成31年4月1日から令和元年5月31日まで 申請件数 268件 第3回募集 令和元年6月3日から令和元年8月30日まで 申請件数 162件</p> <p>○地域の課題解決プロボノプロジェクトについて 参加団体の募集に向けて、先進的な取組を行う町会・自治会の活動事例の紹介及び課題の棚卸・整理を行うワークショップを3回実施した。 応募のあった団体に対して、支援事業を開始した。</p> <p>○地域活動支援アドバイザー派遣事業について 地域の課題解決に必要な様々な知識を持った専門家を地域活動支援アドバイザーとして派遣する事業を令和元年度は年35回として募集した。</p>	
今後の見通し	<p>地域の底力発展事業助成については、第4回を次のとおり募集する。 第4回募集 令和元年9月2日から同年11月8日まで プロボノプロジェクトについて、年度末までに各団体のプロジェクトを完了する。 地域活動支援アドバイザー派遣事業について、応募があった団体に対して、令和2年2月まで派遣を行う。</p>	
問い合わせ先	生活文化局 都民生活部 地域活動推進課	電話 03-5388-3185